

平成25年度当初予算案

主要事項説明資料

健康福祉部

主要事項説明資料目次

ページ	事業名	担当課
1	京都式地域包括ケア推進費	高齢者支援課 リハビリテーション支援センター 介護・地域福祉課 障害者支援課 医療 在宅
2	療養病床あんしん確保対策事業費	高齢者支援課
3	介護保険返戻地域活性化事業費	高齢者支援課
4	福祉医療制度充実費	医療企画課
5	後期高齢者医療特別対策事業費	医療企画課
6	後期高齢者健康づくり対策強化費	医療企画課
7	こども健康管理情報システム構築費	医療企画課
8	京都式生活・就労一体型支援事業費	福祉・援護課 総合就業支援室 緊急経済・雇用対策課
9	生活福祉相談・就労支援事業費	福祉・援護課 介護・地域福祉課
10	自殺防止総合対策事業費	福祉・援護課
11	障害者法定雇用率2%達成事業費	障害者支援課 総合就業支援室
12	「府庁ゆめこうば」推進事業費	障害者支援課
13	高次脳機能障害対策事業費	障害者支援課
14	精神科救急医療連携強化事業費	障害者支援課
15	北部精神科救急輪番体制整備事業費	障害者支援課
16	発達障害診療体制拡充事業費	障害者支援課
17	障害者地域生活支援事業費	障害者支援課
18	障害者福祉サービス等利用支援事業費	障害者支援課
19	障害児福祉サービス等利用支援事業費	障害者支援課

主要事項説明資料目次

ページ	事業名	担当課
20	障害者施設整備助成費	障害者支援課
21	舞鶴こども療育センター整備費	障害者支援課
22	きょうと子育て支援センター事業費	青少年課 文教こども未来支援課 家庭支援課
23	子育て支援基盤整備費	こども未来課
24	不妊治療給付等事業費	こども未来課
25	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男女共同参画課 家庭支援課
26	児童虐待総合対策事業費	こども未来課 家庭支援課
27	母子家庭等自立支援費	家庭支援課
28	がん対策総合推進事業費	健康対策課
29	歯と口の健康づくり事業費	健康対策課 健康課
30	難病患者支援事業費	健康対策課
31	肝炎対策費	健康対策課
32	食物アレルギーの子 京都おこしやす事業費	健康対策課 健康課 生活衛生課
33	総合医師確保対策費	府医大 学 振 興 課 医 療
34	小児整形外科専門医養成事業費	府医大 学 振 興 課 医 療
35	女性医師等就労支援事業費	医 療 課
36	北部医療センター(与謝の海病院)機能強化費	府医大 学 振 興 課 医 療
37	小児救急医療体制整備事業費	医 療 課
38	医療施設耐震化推進事業費	医 療 課
39	救急医療体制重点整備事業費	医 療 課
40	丹後地域医療再生整備費	医 療 課

主要事項説明資料目次

ページ	事業名	担当課
41	中丹地域医療再生整備費	障害者支援課 医療課
42	<病院事業会計> 重症うつ病対策推進費	医療課
43	京都動物愛護センター(仮称)共同設置事業費	生活衛生課
44	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	生活衛生課 食の安心・安全推進課
45	薬物乱用ゼロ推進事業費	薬務課

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部
建設交通部

事業名	京都式地域包括ケア推進費		
予算額	5, 176, 309千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」を構築するため、医療、介護、福祉のサービスを一体的に提供する「地域包括ケア」の実現に向けて、京都地域包括ケア推進機構（以下「推進機構」）を中心にオール京都体制での取組を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>■ 認知症プロジェクトの推進 151,858千円【1-(1)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症疾患医療センターの設置 ・ 認知症初期集中支援チームの設置 (新) ・ 初期認知症対応型カフェの拡充 ・ 若年性認知症対策の推進 (新) <p>■ リハビリテーションプロジェクトの推進 128,519千円【1-(2)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域リハビリテーションの推進 ・ リハビリテーション医等の養成 (新) ・ 先端的リハビリテーションの推進 (新) <p>■ 看取りプロジェクトの推進 (新) 5,000千円【1-(3)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都式看取りプログラムの策定 ・ 看取り連携推進モデル事業の実施 <p>■ 「在宅療養あんしん病院登録システム」の推進強化 132,000千円【1-(4)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅療養あんしん病院登録システムの定着促進 ・ 在宅医療対応力向上等の支援 <p>■ 地域包括ケア総合交付金 2,095,615千円【1-(5)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村の主体的な取組や推進機構の各専門団体の取組を支援 ・ 地域密着型小規模介護施設等の整備促進 <p>■ 総合的な地域包括ケア人材の確保・育成 579,602千円【1-(6), (7)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護・福祉人材確保総合事業 ・ 介護支援機器プロジェクト事業 (新) <p>■ 地域包括ケアの基盤整備 2,083,715千円【1-(8)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あんしんサポートハウスの整備 ・ 特別養護老人ホーム等の整備促進 ・ 推進機構の事業展開とランチの設置 		
担当課名	高齢者支援課 リハビリテーション支援センター 介護・地域福祉課 障害者支援課 医療課 住宅課	福祉サービス担当 介護予防・認定担当 地域包括ケア推進担当 リハビリテーション支援担当 企画担当 地域福祉担当 振興担当 介護・障害福祉事業者担当 計画・地域支援担当 医務・看護担当 計画担当	課・担当 電話番号 075-414-4574 075-414-4570 075-822-3562 075-251-5399 075-414-4678 075-414-4605 075-414-4561 075-414-4571 075-414-4611 075-414-4749 075-414-5361

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都式地域包括ケア推進費 (認知症プロジェクト推進事業費)		
予算額	151,858千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 認知症の早期発見や専門的な診断、初期認知症の方や家族への集中的な支援や居場所づくり等、認知症治療総合支援体制の確立を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 認知症疾患医療センターの設置 49,250千円 認知症の専門医や相談員を配置し、認知症疾患における鑑別診断、地域の医療機関等の紹介、問題行動への対応についての相談等を実施する。 ▶ 府内8カ所に拡充：全医療圏域に1カ所以上設置</p> <p>(2) 認知症初期集中支援チームの設置 (新) 10,000千円 認知症初期の段階で認知症の人や家族に関わり、症状や病気の進行状況に沿った対応等についてアドバイスを行う等、自立生活のサポートを実施する。</p> <p>(3) 初期認知症対応型カフェの拡充 40,000千円 認知症初期（軽度）の人が医療的な関わりを受けながら「集う場」の設置を促進する。</p> <p>(4) 医療・介護人材育成・多様相談窓口の設置 (新) 45,108千円 ・医師や看護師等専門職向けの認知症対応力向上研修の実施 ・早期発見につなげるためのコールセンターの設置</p> <p>(5) 若年性認知症対策の推進 (新) 7,500千円 府立洛南病院において、若年性認知症に特化した専門外来とデイケアを一体的に実施</p>		
担当課名	高齢者支援課 医療課	地域包括ケア推進担当 府立病院担当	課・担当 電話番号 075-822-3562 075-414-4750

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都式地域包括ケア推進費 (リハビリテーションプロジェクト推進事業費)		
予算額	128,519千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣 旨 住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、急性期から回復期、維持・生活期まで継続した総合リハビリテーション提供体制を整備する。</p> <p>2 事業概要 (1) 地域リハビリテーション推進事業 (96,719千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○理学・作業療法士、言語聴覚士養成校の在学者への修学資金貸与 ○回復期リハビリ病床整備に対する助成 <p>(2) リハビリテーション医等養成事業 (新) (13,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○京都地域包括ケア推進機構に教育・医療関係団体等によるリハ部会を設置し、リハビリテーション医等の養成・マッチングシステムを構築 ○リハビリテーション医養成のための教育カリキュラムの策定、研修の実施 ○養成後のリハビリテーション医について、府内の回復期病院等へ就業を誘導 <p>▶ 回復期、維持・生活期のリハビリテーションを担う、リハ医、リハ専門職の養成と府内定着を促進</p> <p>(3) 先端的リハビリテーション推進事業 (新) (18,800千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○先進的リハビリ治療法や最新鋭のリハビリ治療機器の導入を図り、より効果的なリハビリを受けられる環境を整備 		
担当課名	リハビリテーション支援センター 医療課	リハビリテーション支援担当 医務・看護担当	課・担当 電話番号 075-251-5399 075-414-4749

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">京都式地域包括ケア推進費 (看取りプロジェクト推進事業費)</p>		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>今後、年間死亡者数の増加が見込まれる中で、住み慣れた地域で最期を迎えたいというニーズ等に応えられるよう、在宅・施設・病院における看取り体制の整備、機能の充実に向けた検討を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京都式看取りプログラム策定事業 (1,000千円)</p> <p>地域包括ケア推進機構に、府医師会、府看護協会、府薬剤師会等による看取り検討部会を設置し、看取りの事例を「振り返りカンファレンス」等により検討し、課題抽出・事例発信を行う。</p> <p>▶ オール京都体制で京都式の看取りプログラムを策定</p> <p>(2) 看取り連携推進モデル事業 (2,000千円)</p> <p>看取りに携わる多職種（医師、薬剤師、看護師、ケアマネジャー等）の連携特別チームを編成し、精神的ケア・緩和ケアのあり方等の検証を行う。</p> <p>▶ 連携特別チームへの対応力向上研修及び普及活動を実施</p> <p>(3) 多様な看取りに関する府民啓発の推進 (2,000千円)</p> <p>看取りとはどのようなものか等、広く府民に周知を図り制度定着を推進する。</p> <p>▶ 「みんなで療養・看取りを考える」キャンペーンの実施（府民講座等）</p>		
担当課名	高齢者支援課 地域包括ケア担当	課・担当 電話番号	075-822-3562

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">京都式地域包括ケア推進費 (在宅療養あんしん病院登録システム推進強化費)</p>		
予算額	132,000千円	新規・継続の別	新規・継続
<p>事業内容 (目的 対象 方法等)</p>	<p>1 趣 旨 在宅で療養する高齢者が必要な時に安心して適切な医療サービスを利用できるよう、在宅あんしん病院登録システムの定着促進や在宅医療従事者を支える人材の育成を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 在宅療養あんしん病院登録システム等の定着促進 (104,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅療養あんしん病院の在宅療養者の登録促進や公開講座等の実施 ・府医師会のドクターズネットを活用した、かかりつけ医や副かかりつけ医の紹介 <p>(2) 在宅医療の専門医等育成 (7,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療を推進する専門医・リーダーを育成する研修等の実施 <p>(3) 多職種協働による在宅医療連携等の支援 (21,000千円) 新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療に関わる医師、看護師、介護士等によるチームサポートに向けた人材を育成する研修等の実施 		
担当課名	高齢者支援課 地域包括ケア推進担当 医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-822-3562 075-414-4749

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部・建設交通部

事業名	京都式地域包括ケア推進費 (地域包括ケア総合交付金)		
予算額	2,095,615千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 ソフト事業 (215,000千円)</p> <p>(1) 市町村分 地域の特性に応じた市町村の積極的な取組を支援</p> <p>(2) 推進団体等分 地域包括ケア推進機構構成団体等の各専門分野を活かした取組を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機構の重点プロジェクトの推進に資する取組 ・ 推進団体等と市町村との連携による地域展開を強化した取組 <p>2 ハード事業 (1,880,615千円)</p> <p>(1) 地域密着型小規模介護施設等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域密着型の小規模多機能介護施設等の整備 <p>(2) 安心住まいの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の転倒防止等のため、住宅改修経費を助成 <p>(3) 高齢者向け優良賃貸住宅の普及推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間事業者が行う高齢者向け地域優良賃貸住宅の家賃減額補助 		
担当課名	高齢者支援課 福祉サービス担当 介護予防・認定担当 地域包括ケア推進担当 住宅課 計画担当	課・担当 電話番号	075-414-4574 075-414-4570 075-822-3562 075-414-5361

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">京都市地域包括ケア推進費 (京都府介護・福祉人材確保総合事業費)</p>		
予算額	562,602千円	新規・継続の別	新規・継続
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>3年間(24~26)で新たに福祉人材6,000人(うち北部900人)の確保及び定着支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 福祉人材育成認証システム推進事業 新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉中核人材の養成・定着に努力する事業所の認証支援 <p>(2) 福祉人材6,000人確保及び定着推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都ジョブパーク・カレッジ内に「福祉人材養成コース」を新設 ・福祉人材のマッチング、就職フェアの開催、プラットホーム運営事業等の人材確保・定着支援 <p>(3) 府北部地域人材確保推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・即戦力人材養成講座の開設 <p>(4) 介護・医療連携ケア推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者養成研修の実施、北部地域研修の実施、医療的ケア研修連絡会議の開催等 		
担当課名	介護・地域福祉課 振興担当 介護・障害福祉事業者担当	課・担当 電話番号	075-414-4561 075-414-4571

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部
商工労働観光部

事業名	京都式地域包括ケア推進費 (人にやさしい介護支援機器開発プロジェクト事業費)		
予算額	17,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 福祉業界、産業界、大学、府の「オール京都体制」により、介護支援機器を開発し、新産業分野（介護福祉）の育成と地域雇用の創出、介護労働者の負担軽減を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 福祉現場ニーズや課題の把握 事業推進母体となる開発プロジェクトチームを設置し、協働して機器開発に取り組む介護事業所の公募・選定を通じ、現場ニーズや課題を把握</p> <p>(2) プロジェクトチームによる研究・開発 介護現場での身体負荷状況等を分析・検討</p> <p>(3) 試作化 分析、検討結果を踏まえた試作化</p> <p><平成26年度以降の取組> 介護現場でのモニタリング実証、改良の上、製品化を目指す。</p>		
担当課名	介護・地域福祉課 企画担当 介護・障害福祉事業者担当 ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当 電話番号	075-414-4678 075-414-4571 075-414-5103

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都式地域包括ケア推進費 (地域包括ケア基盤整備費)									
予算額	2,083,715千円	新規・継続の別	継続							
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 高齢者あんしんサポートハウスの整備促進</p> <p>▶趣 旨 自立生活がやや困難な高齢者が、負担が少なく見守りや食事のサービス提供を受けながら、安心して暮らしていくための施設整備を推進する。</p> <p>▶事業概要</p> <table border="1" data-bbox="440 725 1385 1025"> <tr> <td>整備床数</td> <td>110床</td> </tr> <tr> <td>対象者等</td> <td>要支援、要介護1～3程度の高齢者 (※低所得者の利用料金負担を軽減する仕組みを導入)</td> </tr> <tr> <td>補助内容</td> <td>社会福祉法人等に対する助成 ①創設基本補助(施設の本体整備) ②特別補助(連携相談室、地域交流スペース等) ③開設準備経費(開設前の人材確保や移転経費等)</td> </tr> </table>			整備床数	110床	対象者等	要支援、要介護1～3程度の高齢者 (※低所得者の利用料金負担を軽減する仕組みを導入)	補助内容	社会福祉法人等に対する助成 ①創設基本補助(施設の本体整備) ②特別補助(連携相談室、地域交流スペース等) ③開設準備経費(開設前の人材確保や移転経費等)	
	整備床数	110床								
	対象者等	要支援、要介護1～3程度の高齢者 (※低所得者の利用料金負担を軽減する仕組みを導入)								
補助内容	社会福祉法人等に対する助成 ①創設基本補助(施設の本体整備) ②特別補助(連携相談室、地域交流スペース等) ③開設準備経費(開設前の人材確保や移転経費等)									
<p>2 特別養護老人ホーム等の整備促進</p> <p>▶趣 旨 必要な介護保険サービスを提供するとともに、地域包括ケアの推進を図るため、特別養護老人ホーム等の整備に対して助成する。</p> <p>▶事業概要</p> <table border="1" data-bbox="440 1249 1168 1451"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>施設種別(定員)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">創 設</td> <td>特別養護老人ホーム等 (180人)</td> </tr> <tr> <td>併 設：ショートステイベッド (20人)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">増 築</td> <td>特別養護老人ホーム等 (230人)</td> </tr> <tr> <td>併 設：ショートステイベッド (10人)</td> </tr> </tbody> </table>			区分	施設種別(定員)	創 設	特別養護老人ホーム等 (180人)	併 設：ショートステイベッド (20人)	増 築	特別養護老人ホーム等 (230人)	併 設：ショートステイベッド (10人)
区分	施設種別(定員)									
創 設	特別養護老人ホーム等 (180人)									
	併 設：ショートステイベッド (20人)									
増 築	特別養護老人ホーム等 (230人)									
	併 設：ショートステイベッド (10人)									
<p>3 地域包括ケア推進機構の事業展開</p> <p>▶趣 旨 オール京都体制で取り組む「京都地域包括ケア推進機構」構成団体の専門家からなるスーパーバイザーを中心に地域包括ケアの取組を展開する。</p> <p>▶事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアの抱える課題解決に向けた事業プロジェクト推進や地域包括ケア総合交付金事業(推進団体等分)を実施する。 地域の実情に合わせた認知症対策等地域に密着した事業執行をサポートする機構ブランチを北部及び南部地域の各1カ所に設置する。 										
担当課名	高齢者支援課 介護・地域福祉課 医療課	福祉サービス担当 介護予防・認定担当 地域包括ケア推進担当 地域福祉担当 医務・看護担当	課・担当 電話番号 075-414-4574 075-414-4570 075-822-3562 075-414-4605 075-414-4749							

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	療養病床あんしん確保対策事業費								
予算額	22,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>療養病床の入院患者に必要な医療・介護サービスを確保するためのセーフティネットとして、必要な療養病床の確保を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="480 1216 1374 1653"> <tr> <td data-bbox="480 1216 611 1402">内 容</td> <td data-bbox="611 1216 1374 1402">医療療養病床の維持を図る医療機関（医療区分1患者の割合が病床数の40%を超える場合）に対する助成</td> </tr> <tr> <td data-bbox="480 1402 611 1527">補助基準額</td> <td data-bbox="611 1402 1374 1527">55,000円/床・年</td> </tr> <tr> <td data-bbox="480 1527 611 1653">補助率</td> <td data-bbox="611 1527 1374 1653">1/2</td> </tr> </table>			内 容	医療療養病床の維持を図る医療機関（医療区分1患者の割合が病床数の40%を超える場合）に対する助成	補助基準額	55,000円/床・年	補助率	1/2
内 容	医療療養病床の維持を図る医療機関（医療区分1患者の割合が病床数の40%を超える場合）に対する助成								
補助基準額	55,000円/床・年								
補助率	1/2								
担当課名	高齢者支援課 福祉サービス担当	課・担当電話番号	075-414-4574						

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	^{へんれい} 介護保険 返 戻 地域活性化事業費		
予算額	88,000 千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 介護保険サービスを利用していない高齢者やその家族の長年にわたる健康維持の努力等に報いるとともに、併せて地域の活性化に繋げるため、商店街等が発行する「プレミアム商品券」を交付する。</p> <p>2 事業概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">【京 都 府】</p> <p>① 高齢者の健康維持の努力に報いる目的で、商店街等が発行する「プレミアム商品券」を交付(3万円+プレミアム分)</p> <p>② プレミアム商品券の発行支援</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;"> <p>交付</p> <p>→</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【交付対象となる高齢者】</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;"> <p>消費(買物)</p> <p>↓</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【京都府内の商店街等】 プレミアム商品券を発行</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center;"> <p>助成</p> <p>→</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【京都府内の商店街等】 プレミアム商品券を発行</p> </div> </div> <p>【「交付対象高齢者」の要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 基準日に府内市町村が介護保険者であり、かつ、満90歳であること ② 基準日前の10年間に介護保険サービスの利用実績がないこと (介護保険の利用はないが医療療養病床等の長期入院者を除く) ③ 府内市町村において、介護保険料の滞納がないこと 		
担当課名	高齢者支援課 介護計画・管理担当	課・担当 電話番号	075-414-4578

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	福祉医療制度充実費														
予算額	8,048,041千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>福祉医療制度について、府民の医療に係る経済的な負担を軽減し、府民の健康の保持・増進を図るため、ひとり親家庭医療給付事業助成を充実する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>ひとり親家庭医療給付事業助成の対象者の拡大</p> <p>○<u>父子家庭の父及び子に助成</u></p> <p>ひとり親家庭の医療に係る経済的な負担を軽減し、健康の保持・増進を図るため、助成対象を父子家庭まで拡大</p> <p>○所得制限の見直し</p> <p>児童扶養手当の扶養義務者の基準に準拠 (H9基準→現行基準)</p> <p>※ともに、平成25年8月診療分から実施</p> <p><参考>各福祉医療制度の予算額 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都子育て支援医療助成費</td> <td>1,858,378</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭医療給付事業助成費</td> <td>1,054,442</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害児(者)医療給付事業助成費</td> <td>2,016,442</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害老人健康管理事業助成費</td> <td>1,281,355</td> </tr> <tr> <td>老人医療給付事業助成費</td> <td>1,837,424</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	予算額	京都子育て支援医療助成費	1,858,378	ひとり親家庭医療給付事業助成費	1,054,442	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,016,442	重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,281,355	老人医療給付事業助成費	1,837,424
事業名	予算額														
京都子育て支援医療助成費	1,858,378														
ひとり親家庭医療給付事業助成費	1,054,442														
重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,016,442														
重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,281,355														
老人医療給付事業助成費	1,837,424														
担当課名	医療企画課 高齢者・福祉医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4576												

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	後期高齢者医療特別対策事業費		
予算額	747,916千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>平成25年度の保険料について、府に設置している基金を活用することにより、高齢者の保険料負担を軽減</p> <p>2 事業概要</p> <p>保険料増加抑制に必要な経費として、後期高齢者医療財政安定化基金を取り崩し、後期高齢者医療広域連合に交付することにより、保険料の大幅な上昇を抑制</p> <p>※基金は、国・京都府・広域連合が1/3ずつ拠出</p>		
担当課名	医療企画課 高齢者・福祉医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4577

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	後期高齢者健康づくり対策強化費		
予算額	80,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>健診受診率向上、生活習慣病の早期発見・治療等に取り組むことにより、生活習慣病の重症化を防ぎ、高齢者の健康を保持・増進するとともに、安定的で持続可能な保険制度を維持するため、後期高齢者の健康づくり対策を強化</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 生活習慣病重症化予防事業 (20,000千円)</p> <p>後期高齢者の健康の保持・増進を図り、後期高齢者医療制度の運営安定化に資するため、後期高齢者医療広域連合・市町村・京都府等による後期高齢者健康づくり等対策協議会(仮称)を設置し、保健指導等の健康づくり対策を推進</p> <p>(2) 健診受診促進事業 (60,000千円)</p> <p>健康管理の基礎となる健診の受診率の向上等を図るため、後期高齢者医療広域連合を通じて、健診実施主体である市町村に対し助成</p>		
担当課名	医療企画課 高齢者・福祉医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4576

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	こども健康管理情報システム構築費		
予算額	60,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>地域ごとの生活習慣病や医療提供体制等の実態を把握し、地域の実情に応じた健康づくり施策や疾病対策の戦略的な推進を支援するとともに、府民が自ら健康管理を徹底することができる「こども健康管理情報システム」を構築する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) こども健康管理情報システムの構築 (50,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府民が自分や家族の健康情報を登録し、健康管理に役立つ情報を受信・閲覧するなど、自らの健康管理に活用するシステムを構築 ・希望に応じて、子育てに役立つ情報や疾病の未然予防・早期発見につながる情報等をメール送信 ・希望に応じて、専門家（看護師等）がきめ細かに相談に対応 <p>(2) 戦略的な健康づくりの支援 (10,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診・レセプトデータ等を用いて、地域・世代・性別ごとの健康状態を定量的に把握 ・先進的な取組を実施している大学、研究機関と連携し、地域の実情に応じた効果的な保健事業プログラムを構築し、各市町村の健康づくりを支援 		
担当課名	医療企画課 医療企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4629

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部
商工労働観光部

事業名	京都式生活・就労一体型支援事業費		
予算額	399,035千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>自立就労をサポートする機能を強化するなど、生活と就労の一体的支援に積極的に取り組むことにより、働く意欲のある生活保護受給者等の就労を総合的に支援</p> <p>2 事業概要</p> <p><u>(1) 就労サポート機能の強化 (132,832千円)</u></p> <p>① <u>京都自立就労サポートセンターの運営</u></p> <p>② <u>府北部における生活就労支援の機能の強化</u> ・北部サテライトにおける体制充実</p> <p><u>(2) 段階的支援の強化</u></p> <p>① <u>生活改善・社会訓練に向けた取組 (106,623千円)</u></p> <p>・日常生活等自立支援 (新) 新たに集中的な支援が可能な宿泊型の地域拠点を設置</p> <p>・就労体験事業 (新) 新たにテルサ内に就労体験の場を設置</p> <p>② <u>技能・基礎能力習得に向けた取組 (150,980千円)</u></p> <p>・京都式CSR型ステップアップ事業 社会貢献に取り組む企業等での中間的就労を実施</p> <p>・ジョブトライ事業 企業での短期実習を実施</p> <p>・中間的就労創出事業 (新) 新たに一般就労に至るまでの中間的就労の場を創出</p> <p>・技能系資格取得訓練、スキルアップ訓練 技能系(フォークリフト、ビルメンテ等)、スキルアップ訓練</p> <p>③ <u>貧困の連鎖を断ち切る取組 (8,600千円)</u> 生活保護世帯の中学生を対象とした居場所づくりを実施</p>		
担当課名	福祉・援護課 生活・就労一体型支援担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 緊急経済・雇用対策課	課・担当 電話番号	075-693-8243 075-682-8913 075-414-4872

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	生活福祉相談・就労支援事業費																	
予算額	338,778千円	新規・継続の別	継続															
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>生活困窮者の抱える様々な相談を一元的に受け付ける生活就労相談窓口を設置し、生活保護や生活福祉資金貸付けの申請から、就労・自立までの継続的な支援を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1" data-bbox="359 936 1390 1776"> <thead> <tr> <th data-bbox="359 936 687 1025">項 目</th> <th data-bbox="687 936 1241 1025">事 業 内 容</th> <th data-bbox="1241 936 1390 1025">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="359 1025 687 1211">就労支援員 (福祉事務所に配置)</td> <td data-bbox="687 1025 1241 1211">・被保護者等の希望や能力を活かし、再び自立した生活が営めるよう支援を実施</td> <td data-bbox="1241 1025 1390 1211">63,008</td> </tr> <tr> <td data-bbox="359 1211 687 1397">求人開拓員配置 (福祉事務所に配置)</td> <td data-bbox="687 1211 1241 1397">・被保護者の職歴や生活状況を踏まえた企業の開拓及び求人情報の被保護者への提供</td> <td data-bbox="1241 1211 1390 1397">39,865</td> </tr> <tr> <td data-bbox="359 1397 687 1583">キャリアカウンセラー 配置 (福祉事務所に配置)</td> <td data-bbox="687 1397 1241 1583">・被保護者の個別状況に応じたカウンセリング及び就労意欲の喚起</td> <td data-bbox="1241 1397 1390 1583">130,795</td> </tr> <tr> <td data-bbox="359 1583 687 1776">相談員配置 (府社協、市町村社協に配置)</td> <td data-bbox="687 1583 1241 1776">・離職者等の生活相談を受け、生活保護申請や生活福祉資金の申請等支援の実施</td> <td data-bbox="1241 1583 1390 1776">105,110</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	事 業 内 容	予算額	就労支援員 (福祉事務所に配置)	・被保護者等の希望や能力を活かし、再び自立した生活が営めるよう支援を実施	63,008	求人開拓員配置 (福祉事務所に配置)	・被保護者の職歴や生活状況を踏まえた企業の開拓及び求人情報の被保護者への提供	39,865	キャリアカウンセラー 配置 (福祉事務所に配置)	・被保護者の個別状況に応じたカウンセリング及び就労意欲の喚起	130,795	相談員配置 (府社協、市町村社協に配置)	・離職者等の生活相談を受け、生活保護申請や生活福祉資金の申請等支援の実施	105,110
項 目	事 業 内 容	予算額																
就労支援員 (福祉事務所に配置)	・被保護者等の希望や能力を活かし、再び自立した生活が営めるよう支援を実施	63,008																
求人開拓員配置 (福祉事務所に配置)	・被保護者の職歴や生活状況を踏まえた企業の開拓及び求人情報の被保護者への提供	39,865																
キャリアカウンセラー 配置 (福祉事務所に配置)	・被保護者の個別状況に応じたカウンセリング及び就労意欲の喚起	130,795																
相談員配置 (府社協、市町村社協に配置)	・離職者等の生活相談を受け、生活保護申請や生活福祉資金の申請等支援の実施	105,110																
担当課名	福祉・援護課 生活・就労一体型支援担当 介護・地域福祉課 地域福祉担当	課・担当 電話番号	075-693-8243 075-414-4605															

平成25年度 当初予算案主要事項

健康福祉部

事業名	自殺防止総合対策事業費			
予算額	100,000千円	新規・継続の別	新規・継続	
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 自殺のない住み心地の良い京都府づくりのため、自殺ストップセンターの機能強化等、オール京都での取組を総合的に推進			
	2 事業概要 (単位：千円)			
		事業	内 容	予算額
		1 地域課題に対応した効果的 事業の展開	・重点モデル圏域（京都市・丹後圏域）での取組を支援 ・地域の実態を踏まえた自殺対策に取り組む市町村・団体への重点支援 (新) ・ハイリスク者対策（うつ病、アルコール、未遂者、自死遺児等）の重点実施 (新)	55,200
		2 自殺ストップ センターの 支援機能強化	・コーディネーター配置による関係機関との連携強化 (新) ・相談員の対応力向上 (新) ・いのちのサポートチームによる伴走支援	32,354
		3 「オール京都」 での府民運動 の展開	都道府県初の『自殺対策条例』（仮称）制定に向けた取組 ・二次医療圏域単位で関係団体・機関のネットワークを構築し、地域の特色を活かした府民運動を展開 (新) ・自殺予防シンポジウムの開催	7,753
	4 きめ細かな寄 り添い支援を 担う人づくり	・ゲートキーパーの養成（24～26の3年間で1万人を養成） ・かかりつけ医産業医うつ病対応力研修	3,483	
	5 「京のいのち 支え隊」（相談 機関ネットワーク） による支援	・相談機関ネットワーク「京のいのち支え隊」の結成 (新) ・こころの健康、法律、労働等の専門家による総合相談会等の開催 (新)	1,210	
担当課名	福祉・援護課 自殺防止対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4626	

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部・商工労働観光部

事業名	障害者法定雇用率2%達成事業費		
予算額	254,986千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>「障害者雇用率2%」を達成するため、平成26年度までに障害者雇用860人の純増を目指す。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 法定雇用率未達成企業集中訪問事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業開拓員による法定雇用率未達成企業の集中訪問を実施 <p>(2) 障害者就労ステップアップ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業実習型 障害者未雇用の企業を中心に求職者の状況に応じて1～3ヶ月の企業実習を行うトライアル雇用を実施 ・ 雇成型 就職経験の少ない若年障害者を対象に社会人基礎力等の座学を中心とした訓練を実施 <p>(3) JPカレッジ事業（障害者コース）</p> <p>就職に距離がある障害者に対し、社会人基礎力等の訓練と就職マッチングを一体的に実施</p> <p>(4) 障害者職業能力開発推進ネットワークの構築</p> <p>就労支援機関や経済団体等と連携した支援体制を構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特例子会社等の設立促進 ・ 京都ジョブパークに障害者職業能力開発プロモーターを設置 ・ 障害者就業・生活支援センター(7箇所)に就労支援アドバイザーを設置 <p>(5) 障害者「福祉から雇用」応援事業</p> <p>福祉事業所の障害者の能力向上等を図り、一般就労への移行を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労継続支援A型事業所に「共働推進員」を配置 ・ ほっとはあとセンターに「障害者働き支援隊」を設置し、就労継続支援B型事業所を支援 		
担当課・担当名	障害者支援課 社会参加担当 総合就業支援室 障害者就労支援担当	課・担当電話番号	075-414-4603 075-682-8918

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	「府庁ゆめこうば」推進事業費		
予算額	22,381千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府が新たに精神障害者を非常勤職員として直接雇用するとともに、障害者雇用を行う社会福祉法人等に業務を委託することにより、障害者雇用を促進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 本庁における直接雇用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○知的障害者 <ul style="list-style-type: none"> ・文書仕分け・配布等 ・非常勤職員として4名程度の障害者を雇用して実施 ○精神障害者(㊾～) <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンによるデータ入力業務等 ・非常勤職員として2名程度の障害者を雇用することからスタート <p>(2) 地域機関における庁舎清掃等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者を雇用する社会福祉法人等に委託して実施 		
担当課名	障害者支援課 社会参加担当	課・担当	電話番号 075-414-4603

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	高次脳機能障害対策事業費		
予算額	7,900千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>（目的対象方法等）</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>高次脳機能障害者への医療から福祉、社会参加までの途切れのない支援体制を整備</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 専門外来の設置</p> <p>心身障害者福祉センター附属リハビリテーション病院に高次脳機能障害専門外来を設置</p> <p>(2) 訪問支援者の派遣</p> <p>自ら医療、福祉のサービスを利用できない在宅高次脳機能障害者の生活を支えるため、PSW等を派遣し、訪問支援を実施</p> <p>(3) 相談等の実施</p> <p>府リハビリテーション支援センター（支援拠点機関）において、相談（電話・面談）、研修、情報提供及び啓発等を実施</p> <p>(4) 当事者・家族会への支援、支援ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者・家族交流会の開催 ・医療、福祉、行政等の支援機関間のネットワーク会議の開催 		
担当課名	障害者支援課 認定・精神担当	課・担当 電話番号	075-414-4732

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	精神科救急医療連携強化事業費		
予算額	12,489千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>精神科病院と一般救急病院が連携し、身体疾患を合併する精神障害者が、迅速・適切に医療を受けられる仕組みを構築する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 一般科・精神科医療機関連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般救急病院に身体合併症患者用の空床を確保するとともに、看護師を配置し、身体合併症患者が速やかに治療を受けられる体制を確保 ・身体合併症患者を受け入れた一般救急病院に、必要に応じて精神科医が相談・助言・対診等の支援 <p>(2) 看護師対応力向上研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体合併症患者の円滑な受入れのため、一般救急病院の看護師等に研修を実施 		
担当課名	障害者支援課認定・精神担当	課・担当 電話番号	075-414-4732

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	北部精神科救急輪番体制整備事業費		
予算額	16,905千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府北部地域において精神科救急の輪番体制を構築し、精神科救急患者が速やかに治療を受けられる体制を整備する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○府北部の3病院の輪番制により、夜間・休日の精神科救急体制を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間・休日に精神科救急病床を確保 ・当番日の病院に、精神科医・看護師を配置 <p>○実施場所：舞鶴医療センター、もみじヶ丘病院、東舞鶴医誠会病院</p>		
担当課名	障害者支援課認定・精神担当	課・担当	電話番号 075-414-4732

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	発達障害診療体制拡充事業費		
予算額	3,300千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>こども発達支援センターに小児科医師を増員し、診療体制の充実を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児科医師の増員 ・診察室の増設 		
担当課名	障害者支援課 認定・精神担当	課・担当 電話番号	075-414-4732

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害者地域生活支援事業費										
予算額	845,944千円	新規・継続の別	継続								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 障害者の地域生活に対する支援策を実施</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="413 945 1394 1868"> <thead> <tr> <th data-bbox="413 945 1185 1043">内 容</th> <th data-bbox="1185 945 1394 1043">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="413 1043 1185 1335"> ●発達障害者支援体制整備事業費（一部再掲） 発達障害者に対する支援・相談を実施 ・発達障害者支援センター「はばたき」 ・圏域支援センター（6箇所） </td> <td data-bbox="1185 1043 1394 1335">45,100</td> </tr> <tr> <td data-bbox="413 1335 1185 1576"> ●市町村地域生活支援事業費 市町村が実施する相談支援、コミュニケーション支援、日常生活用具給付事業等に対する補助 </td> <td data-bbox="1185 1335 1394 1576">644,009</td> </tr> <tr> <td data-bbox="413 1576 1185 1868"> ●その他の事業 手話通訳者・要約筆記者養成事業費、盲ろう者通訳介助員派遣事業費、IT活用障害者就労支援事業費、中途失明者指導訓練事業費、等 </td> <td data-bbox="1185 1576 1394 1868">156,835</td> </tr> </tbody> </table>			内 容	予算額	●発達障害者支援体制整備事業費（一部再掲） 発達障害者に対する支援・相談を実施 ・発達障害者支援センター「はばたき」 ・圏域支援センター（6箇所）	45,100	●市町村地域生活支援事業費 市町村が実施する相談支援、コミュニケーション支援、日常生活用具給付事業等に対する補助	644,009	●その他の事業 手話通訳者・要約筆記者養成事業費、盲ろう者通訳介助員派遣事業費、IT活用障害者就労支援事業費、中途失明者指導訓練事業費、等	156,835
内 容	予算額										
●発達障害者支援体制整備事業費（一部再掲） 発達障害者に対する支援・相談を実施 ・発達障害者支援センター「はばたき」 ・圏域支援センター（6箇所）	45,100										
●市町村地域生活支援事業費 市町村が実施する相談支援、コミュニケーション支援、日常生活用具給付事業等に対する補助	644,009										
●その他の事業 手話通訳者・要約筆記者養成事業費、盲ろう者通訳介助員派遣事業費、IT活用障害者就労支援事業費、中途失明者指導訓練事業費、等	156,835										
担当課名	障害者支援課 計画・地域支援担当 認定・精神担当 福祉サービス担当 社会参加担当	課・担当電話番号	075-414-4598 075-414-4732 075-414-4596 075-414-4603								

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害者福祉サービス等利用支援事業費																	
予算額	154,842千円	新規・継続の別	継続															
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>障害者の在宅福祉サービス利用等における自己負担額の増加等に対し、国制度を補完するため、府独自の支援策を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="427 1070 1437 1711"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>事業概要</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○自立支援医療</td> <td>・負担上限を国基準の1/2 ・国制度にない所得階層を設定</td> <td>148,397</td> </tr> <tr> <td>○補装具給付</td> <td>・市町村民税課税世帯のうち一定の所得階層以下について負担上限額を国基準の1/2に設定</td> <td>1,995</td> </tr> <tr> <td>○総合上限制度</td> <td>・在宅福祉サービス、自立支援医療、補装具給付を重複利用する場合の合計負担額に上限を設定</td> <td>1,149</td> </tr> <tr> <td>○施設入所の知的障害児(者)の医療費</td> <td>・自己負担を3割から1割に軽減</td> <td>3,301</td> </tr> </tbody> </table>			事業区分	事業概要	予算額	○自立支援医療	・負担上限を国基準の1/2 ・国制度にない所得階層を設定	148,397	○補装具給付	・市町村民税課税世帯のうち一定の所得階層以下について負担上限額を国基準の1/2に設定	1,995	○総合上限制度	・在宅福祉サービス、自立支援医療、補装具給付を重複利用する場合の合計負担額に上限を設定	1,149	○施設入所の知的障害児(者)の医療費	・自己負担を3割から1割に軽減	3,301
事業区分	事業概要	予算額																
○自立支援医療	・負担上限を国基準の1/2 ・国制度にない所得階層を設定	148,397																
○補装具給付	・市町村民税課税世帯のうち一定の所得階層以下について負担上限額を国基準の1/2に設定	1,995																
○総合上限制度	・在宅福祉サービス、自立支援医療、補装具給付を重複利用する場合の合計負担額に上限を設定	1,149																
○施設入所の知的障害児(者)の医療費	・自己負担を3割から1割に軽減	3,301																
担当課名	障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4600															

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害児福祉サービス等利用支援事業費																																						
予算額	2,740千円	新規・継続の別	継続																																				
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣旨 障害児施設利用に係る保護者の急激な負担増に対し、子育て支援・激変緩和の観点から、府独自軽減策を実施																																						
	2 事業概要 ◇ 利用者負担額<例> 食費等実費負担含む (単位：円/月) <table border="1" data-bbox="481 943 1353 1832"> <thead> <tr> <th colspan="3">階層区分</th> <th>府</th> <th>国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">通所施設</td> <td rowspan="2">市町村民税非課税世帯</td> <td>母子家庭等</td> <td>0</td> <td>1,540</td> </tr> <tr> <td>低所得2 (障害年金等)</td> <td>1,540</td> <td>1,540</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">市町村民税課税世帯</td> <td>一般 (均等割のみ)</td> <td>2,040</td> <td rowspan="3">9,660</td> </tr> <tr> <td>(8~16万円未満)</td> <td>9,060</td> </tr> <tr> <td>(16~23.5万円未満)</td> <td>9,660</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">入所施設</td> <td rowspan="2">市町村民税非課税世帯</td> <td>母子家庭等</td> <td>0</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>低所得2 (障害年金等)</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">市町村民税課税世帯</td> <td>一般 (均等割のみ)</td> <td>2,000</td> <td rowspan="3">10,300</td> </tr> <tr> <td>(8~16万円未満)</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>(16~23.5万円未満)</td> <td>10,300</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 通所施設については、月22日利用の場合 ※ 生活保護世帯については、負担0円 ※ 市町村民税非課税世帯は、平成22年度からサービス利用に係る利用者負担はなくなるが、食費等実費負担は従前どおり</p>			階層区分			府	国	通所施設	市町村民税非課税世帯	母子家庭等	0	1,540	低所得2 (障害年金等)	1,540	1,540	市町村民税課税世帯	一般 (均等割のみ)	2,040	9,660	(8~16万円未満)	9,060	(16~23.5万円未満)	9,660	入所施設	市町村民税非課税世帯	母子家庭等	0	1,000	低所得2 (障害年金等)	1,000	1,000	市町村民税課税世帯	一般 (均等割のみ)	2,000	10,300	(8~16万円未満)	9,000	(16~23.5万円未満)
階層区分			府	国																																			
通所施設	市町村民税非課税世帯	母子家庭等	0	1,540																																			
		低所得2 (障害年金等)	1,540	1,540																																			
	市町村民税課税世帯	一般 (均等割のみ)	2,040	9,660																																			
		(8~16万円未満)	9,060																																				
		(16~23.5万円未満)	9,660																																				
	入所施設	市町村民税非課税世帯	母子家庭等	0	1,000																																		
低所得2 (障害年金等)			1,000	1,000																																			
市町村民税課税世帯		一般 (均等割のみ)	2,000	10,300																																			
		(8~16万円未満)	9,000																																				
		(16~23.5万円未満)	10,300																																				
担当課・係名	障害者支援課 福祉サービス担当	課・係 電話番号	075-414-4600																																				

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害者施設整備助成費																			
予算額	225,371千円	新規・継続の別	継続																	
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>障害者自立のための社会福祉施設の整備に対して助成する。</p> <p>2 事業概要</p>																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所在地</th> <th>設置者名</th> <th>区分</th> <th>施設概要(定員)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">亀岡市</td> <td>(福)松花苑</td> <td>創設</td> <td>生活介護(30)</td> </tr> <tr> <td>(特非)自立支援センターかめおか</td> <td>改築</td> <td>就労継続支援B型(35)</td> </tr> <tr> <td>(福)花ノ木</td> <td>創設</td> <td>福祉型児童発達支援センター (20)</td> </tr> <tr> <td>舞鶴市</td> <td>(福)みずなぎ学園</td> <td>大規模修繕</td> <td>生活介護(25) 就労継続支援A型(10) 就労継続支援B型(60)</td> </tr> </tbody> </table>			所在地	設置者名	区分	施設概要(定員)	亀岡市	(福)松花苑	創設	生活介護(30)	(特非)自立支援センターかめおか	改築	就労継続支援B型(35)	(福)花ノ木	創設	福祉型児童発達支援センター (20)	舞鶴市	(福)みずなぎ学園	大規模修繕
所在地	設置者名	区分	施設概要(定員)																	
亀岡市	(福)松花苑	創設	生活介護(30)																	
	(特非)自立支援センターかめおか	改築	就労継続支援B型(35)																	
	(福)花ノ木	創設	福祉型児童発達支援センター (20)																	
舞鶴市	(福)みずなぎ学園	大規模修繕	生活介護(25) 就労継続支援A型(10) 就労継続支援B型(60)																	
担当課名	障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4596																	

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	舞鶴こども療育センター整備費		
予算額	98,800千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府北部における障害児医療の充実を図るために、障害児療育の拠点施設としての舞鶴こども療育センターの機能を充実・強化</p> <p>2 事業概要</p> <p>舞鶴こども療育センターを舞鶴医療センター敷地内に移転、小児医療の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶発達障害児への診断・療育機能の充実 ▶重度障害児等に対する訓練・療育機能を充実 ▶在宅障害児への支援強化 <p>【建物概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●場 所 舞鶴医療センター敷地内 ●建物面積 約4,900㎡ ●主な施設 障害児入所・通所施設、外来診察・検査・相談部門、地域療育等支援部門、舞鶴支援学校教室 		
担当課名	障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4596

平成25年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部
文化環境部
健康福祉部

事業名	きょうと子育て支援センター事業費		
予算額	213,337千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>趣旨 こども・子育てに係る新たな施策の創出や子ども関連事業を積極的に推進するための活動拠点として、「きょうと子育て支援センター（仮称）」を設置</p> <p>1 新生児・母子保健対策 21,000千円</p> <p>在宅療養児支援連携事業 関係機関との連携による医療的ケアが必要な在宅療養児家庭の支援体制の整備</p> <p>先天性代謝異常等検査事業 発達障害の原因となる先天性代謝異常症等を早期に発見するための検査の実施（対象疾患：6→19疾患）</p> <p>2 子育て・育成対策 117,230千円</p> <p>未入園児一時保育事業 保育所、幼稚園に子育て家庭が登録し、相談事業や保育所での一時保育を推進</p> <p>保育士人材確保対策事業 保育士の人材確保に向けて、潜在保育士の就職支援や保育士の就業継続支援等を実施</p> <p>子育て応援推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て応援パスポートの利活用や育児の日普及・啓発の促進 ・ 「手紙でむすぶ家族ふれあい大賞」の実施 <p>3 家庭支援 65,107千円</p> <p>ひとり親家庭等の子の居場所づくり事業 生活困窮やひとり親等の家庭に対し、仲間づくりや交流支援等、親と子各々への支援を実施</p> <p>寄り添い型家庭支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童虐待・DV等の課題がある家庭を対象に寄り添い型の支援を実施し、被虐待児やDV被害者等の地域生活を支援 ・ 非行等の問題を抱える少年に対し、関係機関が連携して、一人ひとりに適した支援プログラムを作成し、体験活動等による寄り添い型の立ち直り支援を実施 <p>4 結婚支援 10,000千円</p> <p>「出会いは京都」結婚支援総合対策事業 「京都府婚活支援連携協議会（仮称）」の創設等、婚活支援を府民運動として取り組むための体制を整備</p>		
担当課・係名	青少年課 指導担当（立ち直り支援チーム） 文教課 幼稚園・専修学校担当 こども未来課 子育て支援担当 家庭支援課 家庭福祉担当 母子父子担当	課・係 電話番号	075-531-6507 075-414-4518 075-414-4581 075-414-4582 075-414-4585

平成25年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部
健康福祉部

事業名	きょうと子育て支援センター事業費（家庭支援）													
予算額	65,107千円	新規・継続の別	新規											
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 ひとり親家庭等への支援や児童虐待、DV、非行等のそれぞれの課題に対応した支援を展開する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>内容</th> <th>所管部局</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひとり親家庭等の子の居場所づくり (23,000千円)</td> <td>ひとり親家庭等の親と子各々が、気軽に交流し安心して集うことのできる居場所を整備</td> <td>健康福祉部</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">寄り添い型家庭支援事業費 (42,107千円)</td> <td> <p>▶児童虐待・DV被害者支援チームの創設</p> <p>施設退所後に地域で生活をする被害者等に対して、再発の防止や着実な新生活が営めるよう問題解決に向けた支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設退所者が集える居場所づくり 保護者への指導・教育 DV地域サポーターによる寄り添い支援や同伴児童への精神的ケア </td> <td>健康福祉部</td> </tr> <tr> <td> <p>▶非行少年等立ち直り支援チーム（ユース・アクト）の充実〔再掲〕</p> <p>非行等の問題を抱える少年に対し、関係機関が連携して、一人ひとりに適した支援プログラムを作成し、体験活動等による寄り添い型の立ち直り支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 北部拠点の設置 寄り添い型支援を府内全域に展開 就労・就学支援強化 教員OBによる就学等支援や、トライアル就学支援事業の実施 </td> <td>府民生活部</td> </tr> </tbody> </table>			項目	内容	所管部局	ひとり親家庭等の子の居場所づくり (23,000千円)	ひとり親家庭等の親と子各々が、気軽に交流し安心して集うことのできる居場所を整備	健康福祉部	寄り添い型家庭支援事業費 (42,107千円)	<p>▶児童虐待・DV被害者支援チームの創設</p> <p>施設退所後に地域で生活をする被害者等に対して、再発の防止や着実な新生活が営めるよう問題解決に向けた支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設退所者が集える居場所づくり 保護者への指導・教育 DV地域サポーターによる寄り添い支援や同伴児童への精神的ケア 	健康福祉部	<p>▶非行少年等立ち直り支援チーム（ユース・アクト）の充実〔再掲〕</p> <p>非行等の問題を抱える少年に対し、関係機関が連携して、一人ひとりに適した支援プログラムを作成し、体験活動等による寄り添い型の立ち直り支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 北部拠点の設置 寄り添い型支援を府内全域に展開 就労・就学支援強化 教員OBによる就学等支援や、トライアル就学支援事業の実施 	府民生活部
	項目	内容	所管部局											
ひとり親家庭等の子の居場所づくり (23,000千円)	ひとり親家庭等の親と子各々が、気軽に交流し安心して集うことのできる居場所を整備	健康福祉部												
寄り添い型家庭支援事業費 (42,107千円)	<p>▶児童虐待・DV被害者支援チームの創設</p> <p>施設退所後に地域で生活をする被害者等に対して、再発の防止や着実な新生活が営めるよう問題解決に向けた支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設退所者が集える居場所づくり 保護者への指導・教育 DV地域サポーターによる寄り添い支援や同伴児童への精神的ケア 	健康福祉部												
	<p>▶非行少年等立ち直り支援チーム（ユース・アクト）の充実〔再掲〕</p> <p>非行等の問題を抱える少年に対し、関係機関が連携して、一人ひとりに適した支援プログラムを作成し、体験活動等による寄り添い型の立ち直り支援を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 北部拠点の設置 寄り添い型支援を府内全域に展開 就労・就学支援強化 教員OBによる就学等支援や、トライアル就学支援事業の実施 	府民生活部												
担当課名・担当名	青少年課 指導担当（立ち直り支援チーム） 家庭支援課 家庭福祉担当 母子・父子担当	課・係 電話番号	075-531-6507 075-414-4582 075-414-4584											

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	「出会いは京都」結婚支援総合対策事業費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>多様な主体の参画等を得て、婚活支援を府民運動としていくための取組を推進し、オール京都体制の婚活支援事業に向けた体制整備を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)「京都府婚活支援連携協議会（仮称）」の創設（1,000千円） 労働団体や商工団体、企業等と連携し、婚活支援に関する府民的な運動へ展開するための組織化を図る。</p> <p>(2)プラットフォーム化による賛同企業等の拡大（7,000千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業や団体等に参画等を働きかけ、オール京都体制で婚活支援の推進を図る。 ・ 企業等の事業展開とマッチングに係る相談やアドバイスを実施。 <p>(3)婚活イベント開催に係る支援（2,000千円） 企画立案力の向上に向けた、アドバイザーによる個別支援や婚活参加者に対する事前セミナー等の実施。</p>		
担当課名 ・担当名	こども未来課 子育て支援担当	課・係 電話番号	075-414-4581

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	子育て支援基盤整備費		
予算額	3,906,837千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 保育所の整備等による待機児童の解消を図るとともに、育児不安・負担の軽減等、社会全体で子育てを応援する総合対策を実施		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	事業名	内 容	予算額
	子育て支援特別対策費	保育所の創設・増設による量的整備、耐震化等(25箇所、860名の定員増)	2,072,142
	① 病児保育整備促進事業費	病児保育を実施するための施設整備を支援	18,664
	① 保育士等処遇改善臨時特例事業費	こども未来基金を活用し、新たに保育士の人材確保を推進するため、保育士の処遇改善に取り組む保育所へ助成	778,579
	保育ママ支援事業費	待機の多い3歳未満児を対象とした家庭的保育を支援(11箇所、35名の定員増)	81,273
	安心保育推進事業費	事業所内保育施設の整備・運営に対する支援(4箇所)	18,386
① 地域の子育て支援充実事業費	こども未来基金を活用し、新たに乳児家庭全戸訪問事業、地域子育て支援拠点事業、一時預かり事業等に助成	937,793	
計		3,906,837	
担当課名	こども未来課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4517 075-414-4581

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	病児保育整備促進事業費		
予算額	18,664千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>保護者の病児保育に対するニーズに応えるため、実施主体である市町村や受託先医療機関が積極的に取り組めるよう、病児保育を実施するための施設整備を支援する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>既存設備の改修等により、新たに病児保育を実施するために必要な施設及び備品整備を行う。</p> <p>3 補助対象金額及び補助率等</p> <p>(1) 補助対象金額（上限額）： 7,000千円</p> <p>(2) 補助率等： 府2/3、医療機関等1/3</p> <p>(3) 実施箇所数： 4箇所</p>		
担当課名	こども未来課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4581

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	不妊治療給付等事業費																	
予算額	240,437千円	新規・継続の別	継続															
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>妊娠・出産や不妊・不育に関する専門的な相談支援を行うとともに、不妊治療を受けるための経済的負担を軽減するため、治療に要する費用に対し助成</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 不妊治療給付事業助成 (239,337千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>不妊治療給付事業</th> <th>特定不妊治療助成事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象治療</td> <td>保険適用の治療、人工授精</td> <td>体外受精、顕微授精</td> </tr> <tr> <td>給付上限</td> <td>自己負担額の1/2 上限6万円 人工授精は上限10万円</td> <td>15万円/回</td> </tr> <tr> <td>回数制限</td> <td>なし</td> <td>2回/年(1年目は3回/年) ※通算5年で10回</td> </tr> <tr> <td>所得制限</td> <td>なし</td> <td>夫婦合算730万円未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 妊娠出産・不妊相談事業 (1,100千円)</p> <p>府立医科大学附属病院に相談員を配置し、妊娠や不妊・不育に悩む方に電話相談を実施するとともに、希望者には産婦人科医等による面接相談を実施</p>			区 分	不妊治療給付事業	特定不妊治療助成事業	対象治療	保険適用の治療、人工授精	体外受精、顕微授精	給付上限	自己負担額の1/2 上限6万円 人工授精は上限10万円	15万円/回	回数制限	なし	2回/年(1年目は3回/年) ※通算5年で10回	所得制限	なし	夫婦合算730万円未満
	区 分	不妊治療給付事業	特定不妊治療助成事業															
対象治療	保険適用の治療、人工授精	体外受精、顕微授精																
給付上限	自己負担額の1/2 上限6万円 人工授精は上限10万円	15万円/回																
回数制限	なし	2回/年(1年目は3回/年) ※通算5年で10回																
所得制限	なし	夫婦合算730万円未満																
担当課名	こども未来課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4581															

平成25年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部
健康福祉部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		
予算額	19,481千円	新規・継続の別	継続
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 目的 対象 方法等 </div>	1 趣 旨 家庭支援総合センター（配偶者暴力相談支援センター）を中心に市町村や関係機関の連携、協力のもと被害者の相談、保護、自立支援等を実施		
	2 事業概要		
	区 分	内 容	所 管
	相 談 窓 口 (5,210千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ DV相談支援センターを府南部・北部に設置 ▶ DV専用電話相談の実施 ▶ 夜間・休日相談の窓口設置 ▶ 婦人相談員の配置・研修（二次被害防止） ▶ 市町村相談員等に対する研修 ▶ 法律相談窓口の設置 新 	健康福祉
	専門的指導の確保 (3,000千円)	▶ 心理療法士によるカウンセリング	健康福祉
	一 時 保 護 機 能 (3,906千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 一時保護委託先の確保（母子生活支援施設等） ▶ 保育士の配置（同伴児対策） ▶ 民間シェルターと連携・協力した被害者支援 	健康福祉
	被害者の自立支援 (1,519千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 自立支援グループワークの実施 ▶ 通訳の派遣（外国人被害者への対応） ▶ 診断書料の給付（保護命令申立て、就職時の健康診断等） ▶ 被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用 	府民生活 ----- 健康福祉
	協 力 機 関 の 連 携 ・ 協 力 (193千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 配偶者等からの暴力に関するネットワーク京都会議の運営（民間支援機関との連携、一時保護所退所先の確保・迅速な広域連携） ▶ 福祉施策の円滑な適用（生活保護等） ▶ DV相談支援センター機能の広報啓発 	府民生活 健康福祉
	啓 発 (4,853千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ DV啓発カードの作成・設置 ▶ 啓発講座 ▶ 若年層へのデートDV及び医師等と連携した啓発 	府民生活
	府DV基本計画の改定 (800千円)	▶ 計画期間（～ 25 ）の終了に伴う基本計画の改定	府民生活 健康福祉
担当課名・担当名	男女共同参画課 企画・推進担当 家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4291 075-414-4582

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	児童虐待総合対策事業費																		
予算額	116,397千円	新規・継続の別	新規・継続																
事業内容 目的 対象 方法 等	<p>1 趣 旨</p> <p>急増・困難化する児童虐待に迅速かつ的確に対応するため、関係機関と連携を図り、未然防止、早期発見・早期対応、再発防止に至るまで、一貫した施策を総合的に推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="448 808 1425 1890"> <tr> <td data-bbox="448 808 1134 1043"> 1 未然防止 </td> <td data-bbox="1134 808 1425 1043"> 23,379千円 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="448 869 1425 1043"> <ul style="list-style-type: none"> ▶医療機関連携や地域団体・民間NPO等の見守支援体制充実 ▶養育上課題のある家庭への心理カウンセラー等による相談・支援 ▶虐待防止のための広報・啓発 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1043 1134 1480"> 2 早期発見・早期対応 </td> <td data-bbox="1134 1043 1425 1480"> 50,218千円 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="448 1104 1425 1480"> <ul style="list-style-type: none"> ▶虐待防止アドバイザー（虐待対応に係る専門家）の市町村派遣 ▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置 ▶児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修 ▶一時保護所入所児童の学習指導、保護をした乳児の入院付添い ▶児童相談ITシステムの運営・改修 ▶地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営（休日、夜間対応可） <舞鶴学園・京都大和の家に付設> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1480 1134 1653"> 3 再発防止 </td> <td data-bbox="1134 1480 1425 1653"> 5,700千円 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="448 1541 1425 1653"> <ul style="list-style-type: none"> ▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置 ▶施設入所児童への退所後の社会的自立に係る支援 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1653 1134 1890"> 4 市町村との連携強化 </td> <td data-bbox="1134 1653 1425 1890"> 37,100千円 </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="448 1713 1425 1890"> <ul style="list-style-type: none"> ▶市町村が実施する虐待防止推進事業に対する補助 ○新 ▶市町村の相談窓口充実に対する事業 ○新 ▶保護者面接・カウンセリング技術向上に係る事業 </td> </tr> </table>			1 未然防止	23,379千円	<ul style="list-style-type: none"> ▶医療機関連携や地域団体・民間NPO等の見守支援体制充実 ▶養育上課題のある家庭への心理カウンセラー等による相談・支援 ▶虐待防止のための広報・啓発 		2 早期発見・早期対応	50,218千円	<ul style="list-style-type: none"> ▶虐待防止アドバイザー（虐待対応に係る専門家）の市町村派遣 ▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置 ▶児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修 ▶一時保護所入所児童の学習指導、保護をした乳児の入院付添い ▶児童相談ITシステムの運営・改修 ▶地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営（休日、夜間対応可） <舞鶴学園・京都大和の家に付設> 		3 再発防止	5,700千円	<ul style="list-style-type: none"> ▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置 ▶施設入所児童への退所後の社会的自立に係る支援 		4 市町村との連携強化	37,100千円	<ul style="list-style-type: none"> ▶市町村が実施する虐待防止推進事業に対する補助 ○新 ▶市町村の相談窓口充実に対する事業 ○新 ▶保護者面接・カウンセリング技術向上に係る事業 	
1 未然防止	23,379千円																		
<ul style="list-style-type: none"> ▶医療機関連携や地域団体・民間NPO等の見守支援体制充実 ▶養育上課題のある家庭への心理カウンセラー等による相談・支援 ▶虐待防止のための広報・啓発 																			
2 早期発見・早期対応	50,218千円																		
<ul style="list-style-type: none"> ▶虐待防止アドバイザー（虐待対応に係る専門家）の市町村派遣 ▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置 ▶児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修 ▶一時保護所入所児童の学習指導、保護をした乳児の入院付添い ▶児童相談ITシステムの運営・改修 ▶地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営（休日、夜間対応可） <舞鶴学園・京都大和の家に付設> 																			
3 再発防止	5,700千円																		
<ul style="list-style-type: none"> ▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置 ▶施設入所児童への退所後の社会的自立に係る支援 																			
4 市町村との連携強化	37,100千円																		
<ul style="list-style-type: none"> ▶市町村が実施する虐待防止推進事業に対する補助 ○新 ▶市町村の相談窓口充実に対する事業 ○新 ▶保護者面接・カウンセリング技術向上に係る事業 																			
担当課・係名	こども未来課 子育て支援担当 家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4727 075-414-4582																

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	母子家庭等自立支援費		
予算額	65,352千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 母子家庭の母等に対し、安定した収入を得て自立した生活を送ることができるようジョブパーク等と連携して就労・生活支援を実施		
	2 事業概要		
	区 分	事 業 内 容	
	高等技能訓練 促進給付金事業 (13,611千円)	資格取得を目的に修学する母子家庭の母等に支給する給付金 ・対 象 看護師等資格取得養成機関(看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士)に修学する者 ・支給単価 月額 100千円 ・支給期間 修学期間の全期間	
	母子家庭等就職 支援保育サービ ス事業 (5,138千円)	母子家庭等自立支援センター等において職業訓練等を実施する際に、保育ルームを設置し、参加しやすい環境を整備	
	母子家庭就職活 動支援事業 (6,000千円)	母子家庭の母等が就業しやすい求人先の情報収集や求人要請の協力依頼等を実施	
	母子家庭等就職 支援訪問事業 (6,000千円)	福祉事務所等に訪問支援員を配置し、母子家庭の母等に対する戸別訪問等を含めたきめ細やかな相談対応等	
	母子家庭等自立 支援センター事 業等 (23,003千円)	母子家庭の母等に対してジョブパーク及びマザーズジョブカフェ等と連携した就労相談の実施等	
(新) 母子家庭等の就 労支援事業 (11,600千円)	母子の経験(調理技術等)を活かした就労・訓練の場の創設		
担当課名	家庭支援課 母子・父子担当	課・担当 電話番号	075-414-4585

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費			
予算額	657,900千円	新規・継続	新規・継続	
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進			
	2 事業概要 (単位：千円)			
	区分	事業	内 容	予算額
	予防	子宮頸がん予防ワクチン接種促進 (新)	○子宮頸がん予防ワクチン接種の啓発	5,000
		がん予防の推進	○受動喫煙防止対策など予防事業を実施	2,000
	早期発見	100万人がん検診啓発の推進	○NPOと協働したイベントや「がん検診受診メッセージ」による啓発を実施	20,000
		市町村休日総合がん検診の支援 (新)	○市町村が実施する休日総合がん検診の実施費用の一部を助成	16,000
		がん教育の推進 (新)	○がん経験者等によるがん教育・啓発、がん検診等に積極的な企業を認証	50,400
	医療水準の向上	がん診療連携拠点病院機能強化	○拠点病院等におけるがん対策の取組強化に対する助成	102,000
		人材育成機能の強化 (新)	○府立医大にRALS（腔内放射線照射機器）を整備して、人材育成を強化	350,000
		緩和ケアの推進	○緩和ケア病棟整備に対する助成	74,000
		がん登録の推進	○がん登録により罹患率等の分析を実施	10,000
	相談支援	総合相談窓口の新設 (新)	○がん総合相談窓口の設置により、がん患者支援を充実	26,000
推進体制	がん対策推進府民会議の運営等	○がん対策推進府民会議の運営及びがん対策総合推進機構（仮称）の設置	2,500	
担当課名	健康対策課健康づくり担当 がん対策担当 感染症・疾病担当	課・担当 電話番号	075-414-4724 075-414-4739 075-414-4734	

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費（早期発見）		
予算額	86,400千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>がん教育及びがん検診の受診啓発により、がんに対する正しい知識の普及・啓発を図るとともに、受けやすい検診体制を整備することにより、がん検診受診率の向上を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 100万人がん検診推進運動事業 (20,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 若い女性に増加している子宮頸がんの早期発見のため、オール京都による啓発プロジェクトを立ち上げ、受診啓発を実施 ○ 「がん検診受診メッセージ」を活用した啓発や、“京都発”がん検診啓発コラボ商品の企画、NPOと協働した啓発イベント等の開催 <p>(2) 市町村休日総合がん検診支援事業 新 (16,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 就労者が受診しやすい休日に総合がん検診を実施する市町村に対し、休日割増に係る費用の全額を補助 <p>※総合がん検診：胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん</p> <p>(3) ^{いのち}生命のがん教育推進プロジェクト事業 新 (50,400千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医療従事者とがん経験者による教育実践チームを形成し、がん教育や検診の受診啓発を学校・企業等で実施 ○ がん検診に積極的な企業を認証・表彰する制度を新設 		
担当課名	健康対策課 健康づくり担当 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4724 075-414-4739

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費（相談支援）		
予算額	26,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>がんに関する患者・家族への寄り添い型の総合相談窓口を設置し、がん患者支援の充実を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>○ がん総合相談窓口の設置（京都市内）</p> <p>① がん患者等のあらゆる不安、悩みを受け止めるワンストップ窓口</p> <p>② 相談員（ピアサポーター、看護師）が相談内容に応じた専門機関・関係団体にしっかりつなぐ寄り添い伴走型支援</p> <p>③ 専門機関・関係団体と協働して対応するオール京都による相談体制</p> <p>④ 中核的な相談支援窓口として地域連携を強化</p>		
担当課名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		
予算額	27,785千円	新規・継続	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>医科・歯科・調剤連携、障害（児）者の歯科医療の充実にに向けた支援等の中核となる口腔保健支援センターを新たに設置するとともに、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 口腔保健支援センター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 糖尿病やがん等の生活習慣病患者に対する医科・歯科・調剤連携システムの構築 ・ 障害（児）者の歯科医療従事者の養成 <p>(2) フッ素による子どものむし歯予防事業</p> <p>市町村が行う幼児・小学生を対象とするフッ化物塗布・洗口事業への助成</p> <p>(3) 働き盛り歯周病予防啓発事業</p> <p>事業主へのセミナー等歯科保健活動や事業所訪問歯科健診・保健指導の実施</p> <p>(4) 在宅食支援連携推進事業</p> <p>在宅の高齢者等を支援する多職種連携ツール「在宅食支援システム」の実用化に向けた取組の推進</p> <p>(5) 障害者等歯科健診・指導事業</p> <p>障害者の歯周疾患予防や改善のための健診・保健指導の実施</p>		
担当課名	健康対策課 健康づくり担当 医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4724 075-414-4749

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	難病患者支援事業費		
予算額	58,247千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 難病患者の相談・支援をはじめ、在宅療養中の重症難病患者に対する療養支援等を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 難病相談・支援センターの運営 宇多野病院に難病相談・支援センターを設置・運営し、難病患者等の相談を実施</p> <p>(2) 在宅重症難病患者に対する支援 療養生活用機器の貸出や入院受入体制の整備など、在宅療養中の重症難病患者に対する療養支援を実施</p>		
担当課名	健康対策課 感染症・疾病担当	課・担当 電話番号	075-414-4725

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	肝 炎 対 策 費																																										
予算額	302,748千円	新規・継続の別	新規・継続																																								
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨</p> <p>○ウイルス性肝炎（B型・C型）を早期に発見するため、検査体制を強化</p> <p>○ウイルス性肝炎治療に効果が高いインターフェロン治療等に係る医療費を助成することにより、早期治療、肝がんを予防</p> <p>2 事業概要</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="429 887 1342 1977"> <thead> <tr> <th colspan="2" data-bbox="429 887 1158 938">内 容</th> <th colspan="2" data-bbox="1158 887 1342 938">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="429 938 1158 1106">▶ 肝炎検査の実施 保健所、医療機関における肝炎無料検査</td> <td colspan="2" data-bbox="1158 938 1342 1106">5,993</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="429 1106 1158 1525">▶ 医療費の助成 B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロン治療等に係る医療費の助成</td> <td colspan="2" data-bbox="1158 1106 1342 1525">294,283</td> </tr> <tr> <td data-bbox="513 1310 876 1368">70%</td> <td data-bbox="876 1310 1129 1368">30%</td> <td colspan="2" data-bbox="1158 1310 1342 1368"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="513 1368 876 1498">健康保険（国保等）負担</td> <td data-bbox="876 1368 1129 1498">患者負担</td> <td colspan="2" data-bbox="1158 1368 1342 1498">公費助成</td> </tr> <tr> <td data-bbox="513 1498 876 1525"></td> <td data-bbox="876 1498 1129 1525"></td> <td data-bbox="1158 1498 1262 1525">国</td> <td data-bbox="1262 1498 1342 1525">府</td> </tr> <tr> <td data-bbox="513 1525 876 1552">1/2</td> <td data-bbox="876 1525 1129 1552">1/2</td> <td colspan="2" data-bbox="1158 1525 1342 1552"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="429 1525 1158 1677">▶ 普及啓発の実施 肝炎治療に係る普及啓発</td> <td colspan="2" data-bbox="1158 1525 1342 1677">132</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="429 1677 1158 1830">▶ 肝炎対策協議会の開催 肝炎診療の充実及び向上等に係る協議</td> <td colspan="2" data-bbox="1158 1677 1342 1830">340</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="429 1830 1158 1977">▶ 肝疾患相談センターの設置 (新) 肝炎に関する相談支援体制の充実</td> <td colspan="2" data-bbox="1158 1830 1342 1977">2,000</td> </tr> </tbody> </table>			内 容		事業費		▶ 肝炎検査の実施 保健所、医療機関における肝炎無料検査		5,993		▶ 医療費の助成 B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロン治療等に係る医療費の助成		294,283		70%	30%			健康保険（国保等）負担	患者負担	公費助成				国	府	1/2	1/2			▶ 普及啓発の実施 肝炎治療に係る普及啓発		132		▶ 肝炎対策協議会の開催 肝炎診療の充実及び向上等に係る協議		340		▶ 肝疾患相談センターの設置 (新) 肝炎に関する相談支援体制の充実		2,000	
内 容		事業費																																									
▶ 肝炎検査の実施 保健所、医療機関における肝炎無料検査		5,993																																									
▶ 医療費の助成 B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロン治療等に係る医療費の助成		294,283																																									
70%	30%																																										
健康保険（国保等）負担	患者負担	公費助成																																									
		国	府																																								
1/2	1/2																																										
▶ 普及啓発の実施 肝炎治療に係る普及啓発		132																																									
▶ 肝炎対策協議会の開催 肝炎診療の充実及び向上等に係る協議		340																																									
▶ 肝疾患相談センターの設置 (新) 肝炎に関する相談支援体制の充実		2,000																																									
担当課名	健康対策課 感染症・疾病担当	課・担当電話番号	075-414-4734																																								

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	食物アレルギーの子 京都おこしやす事業費		
予算額	13,000千円	新規・継続	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>食物アレルギーがある子どもや保護者、受け入れ側の事業者等の不安を取り除き、食物アレルギーがある子どもが安心して京都観光を楽しめるような仕組みをオール京都体制で構築する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 食物アレルギーの子 京都おこしやすプロジェクトの設置 (3,000千円)</p> <p>食物アレルギーや修学旅行に関わる関係団体等によるプロジェクトを設置し、オール京都で食物アレルギー対応スキームを構築する。</p> <p>(2) 食物アレルギーに関する専門相談窓口の設置 (8,000千円)</p> <p>管理栄養士等の専門家による食物アレルギー等相談窓口を設置し、修学旅行での対応等について、宿泊施設等の相談、問合せに対応する。</p> <p>(3) 食物アレルギーに関する研修会・実態調査の実施 (2,000千円)</p> <p>○研修会：食物アレルギー等に関する基礎知識等について宿泊施設、学校、旅行会社等関係団体の共通理解を深める。</p> <p>○実態調査：宿泊施設、教育機関、旅行会社等の食物アレルギー対応等について実態調査を行う。</p>		
担当課名	健康対策課 企画担当 生活衛生課 生活営業担当	課・担当 電話番号	075-414-4735 075-414-4761

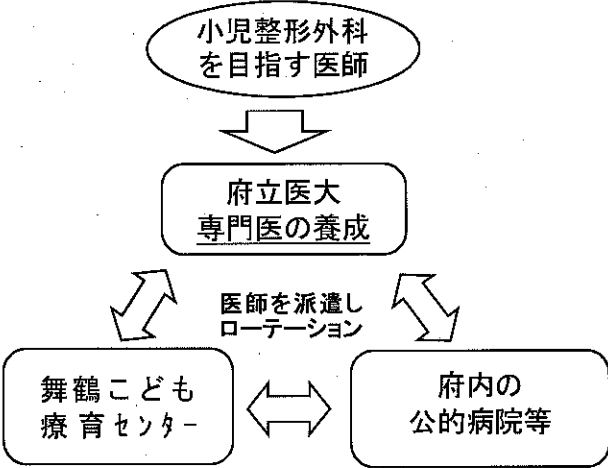
平成25年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部
健康福祉部

事業名	総合医師確保対策費		
予算額	1,549,504千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣 旨 医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、「京都府地域医療支援センター（KMCC）」を活用し、オール京都体制で、総合的な医師確保対策の充実・強化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>◎ <u>オール京都体制での医師確保</u> 1,013,146千円</p> <p>(1) <u>地域医療支援センターの運営</u> (66,236千円) ▷ 大学、医療機関、医療関係団体等と連携したキャリア形成支援 ▷ 京都式キャリアパスを通じた医師確保</p> <p>(2) <u>中堅医師の確保</u> (72,760千円) ▷ 地域医療従事医師に対する研修・研究支援 ▷ 「特命病院助教」の設置（医科大学）</p> <p>(3) <u>指導医の確保</u> (90,631千円) ▷ 指導医の派遣経費を派遣元病院に対して補助 ▷ 医師確保助教枠の設置（医科大学）</p> <p>(4) <u>若手医師の確保</u> (783,519千円)（医科大学）</p> <p>◎ <u>地域医療を担う若手医師の育成</u> 211,772千円</p> <p>(1) <u>地域医療人材育成推進</u> (57,344千円) ▷ 地域の在宅医療等を支える医師の育成を府内の大学で推進</p> <p>(2) <u>北部勤務医師の府内医科大学大学院学費免除制度</u> (12,000千円) ▷ 北部勤務後に医療技術向上のため大学院入学時に学費を免除</p> <p>(3) <u>地域医療体験プログラム推進</u> (8,500千円) ▷ 府内医学生等の臨床現場における体験学習の推進</p> <p>(4) <u>地域医療確保奨学金制度</u> (93,600千円) ▷ 地域医療を担う若手医師を育成するための奨学金の貸与</p> <p>◎ <u>新(5) 小児整形外科専門医育成</u> (40,328千円) ▷ 小児整形外科医を養成するシステムの構築</p> <p>◎ <u>新(6) 女性医師等就労支援</u> 60,000千円 ▷ 女性医師等の勤務環境改善等に対する支援</p> <p>◎ <u>救急勤務医・産科医等確保支援</u> 264,586千円 ▷ 地域の救急勤務医、産科医等の確保に対する支援</p>		
担当課名	府大学振興課 府大学担当 医療課 地域医療担当 府立病院担当	課・担当 電話番号	075-414-4525 075-414-4721 075-414-4750

平成25年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部
健康福祉部

事業名	小児整形外科専門医養成事業費		
予算額	40,328千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>診療を通じて、肢体不自由児等の成長を支える小児整形外科の専門医を新たに養成するシステムを構築し、府内の医療機関で勤務する専門医の確保を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>府立医科大学において、小児整形外科医を養成するとともに府内病院間でのローテーションができるシステムを構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学 指導医の下、治療・手術等の経験を積ませて専門医を養成 ・病院 各病院間及び大学で専門医の応援・ローテーションの実施 		
担当課名	府大学振興課 府大学担当 医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4525 075-414-4721

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	女性医師等就労支援事業費		
予算額	60,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 女性医師等の離職防止や再就業の促進を図るため、仕事と家庭の両立ができる働きやすい勤務環境の改善を支援する。</p> <p>2 事業概要 女性医師等の勤務環境の改善等に取り組む病院に対して、必要経費の1/2を補助</p> <p>①病院研修事業 病院が行う女性医師等の復職研修に必要な指導医経費等</p> <p>②就労環境改善事業 短時間勤務や宿日直免除のための代替職員経費など、病院が女性医師等の就労環境の改善に取り組むために必要な経費</p>		
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4721

平成25年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部
健康福祉部

事業名	北部医療センター（与謝の海病院）機能強化費		
予算額	1,153,101千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 府立医科大学附属北部医療センター（与謝の海病院）の機能強化を図り、北部地域の医療提供体制を充実</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 地域医療の充実強化費（111,263千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者が多い地域実情を踏まえ、様々な疾病に幅広く対応できる「総合診療科」を設置し、総合診療医を養成することにより地域のニーズに対応するなど、地域医療を充実・強化 <p>(2) 北部地域病院への医師派遣機能の充実（108,828千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 医師確保が困難な丹後・中丹地域の病院へ、北部医療センター（与謝の海病院）を核として医師を派遣 <p>(3) 診療体制の強化（72,614千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 北部医療センター（与謝の海病院）の医師を増加して診療体制を強化し、地域の医療ニーズに対応 <p>(4) 施設設備整備による機能強化（860,396千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 救急医療等の機能強化のため、救急室拡張、手術室改修、機器整備等を実施 		
担当課名	府大学振興課 府大学担当 医療課 府立病院担当	課・担当 電話番号	075-414-4525 075-414-4750

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	小児救急医療体制整備事業費		
予算額	93,724千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>(1) 小児救急医療電話相談事業 休日・夜間の急な子どもの病気や怪我で、病院受診の判断を迷った時、看護師等が電話で相談に対応し、適切なアドバイスにより保護者の不安を解消するとともに、適正受診による小児救急患者の受入医療機関の負担軽減を図る。</p> <p>(2) 小児救急医療体制強化支援事業 2次医療圏ごとに平日夜間や休日の小児診療体制を充実・強化する取組に対して支援</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 小児救急医療電話相談事業 (21,998千円)【拡充】 全国共通の#8000番に電話をかけることにより、専門の看護師、医師が相談に対応 [相談時間] 19時～翌8時 (土曜日は15時～翌8時) ※ 平成25年4月から相談終了時間を23時から翌8時に延長</p> <p>(2) 小児救急医療体制強化支援事業 (71,726千円) 2次医療圏単位で輪番制等により平日夜間・休日の当直体制(オンコール体制含む)を整備する場合に医師等の配置に要する経費に対して補助</p>		
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	医療施設耐震化推進事業費		
予算額	526,826千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>地震災害等の発生時において、重篤な患者の集中が想定される災害拠点病院や救命救急センター等の耐震化整備を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>医療施設耐震化特例基金を活用し、府内の医療施設のうち未耐震の病院が実施する耐震化のための新築建替、改築及び耐震補強工事に要する経費に助成</p> <p>3 補助対象</p> <p>京都府指定の災害拠点病院、救命救急センター（3次救急病院）、2次救急病院のうち未耐震の病院 丹後中央病院 他5病院</p>		
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4721

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	救急医療体制重点整備事業費		
予算額	413,800千円	新規・継続	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府内の救急医療を確保するために、高度救急医療体制、災害時医療体制の重点的な整備を推進する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 府北部地域高度救急医療体制整備 (180,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府北部地域における救命救急センターの整備 <p>(2) 2次救急医療機関の災害時対応能力強化 (233,800千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2次救急医療機関が災害時の救急対応能力の強化のために行う自家発電設備の整備等への助成 		
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	丹後地域医療再生整備費		
予算額	216,932千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>医療過疎が進む丹後医療圏において、地元医療関係機関等の協働・連携を促進するとともに、人材育成と医療機関の機能向上を支援することにより、丹後医療圏の医療提供体制を強化する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 医師確保・定着特別対策 (5,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高度医療研修等キャリア形成の支援 <p>(2) 地域の医療提供体制の整備 (211,932千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 診療所設備の高度化 ・ 共同利用医療機器の整備 ・ 病診連携システムの整備 		
担当課名	医療課 府立病院担当	課・担当 電話番号	075-414-4750

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	中丹地域医療再生整備費		
予算額	1,919,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>中丹医療圏における舞鶴市域の医療提供体制の強化・充実と福知山市域及び綾部市域における救急医療機能等の充実</p>		
	<p>2 事業概要</p> <p>【舞鶴市・東地区の医療機能の強化】 (単位：千円)</p>		
	舞鶴医療センター	脳卒中センター、周産期サブセンターとしての機能向上	1,044,000
	舞鶴共済病院	循環器センターとしての機能向上	150,000
	舞鶴こども療育センター【再掲】	舞鶴医療センター敷地内に移転、小児医療の充実	7,800
	<p>【舞鶴市・西地区の医療体制の充実】</p>		
	舞鶴赤十字病院	回復期病棟の整備、リハビリテーションセンターとしての機能充実	400,000
	舞鶴市民病院	療養病床に特化し、西地区に移築	40,000
	緊急時放射線検査施設	府域の検査機能を有する被ばく医療機関として舞鶴赤十字病院に整備	77,200
	<p>【福知山市、綾部市の医療体制の充実】</p>		
福知山市民病院	救命救急棟の整備による救急機能の向上	100,000	
綾部市立病院	救急患者の迅速搬送対応のための整備など救急機能の向上	100,000	
担当課名	障害者支援課 福祉サービス担当 医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744 075-414-4569

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<病院事業会計> 重症うつ病対策推進費		
予算額	55,013千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 薬物療法の効果がみられない重症うつ病患者に対して、先進的治療の実施により症状の改善を図り、社会復帰できる仕組みを構築する。</p> <p>2 事業概要 府立洛南病院において、先進医療機器を活用した効果的治療の実施</p> <p>① 高頻度磁気刺激装置による治療 ・脳の特定部位を反復性経頭蓋磁気刺激法で刺激することにより、うつ症状を改善</p> <p>② 光トポグラフィ装置による部位特定・改善効果の確認 ・磁気刺激治療の実施部位を特定 ・磁気刺激治療後の脳血流を画像診断し、症状の改善効果を確認</p>		
担当課名	医療課 府立病院担当	課・担当 電話番号	075-414-4750

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	京都動物愛護センター（仮称）共同設置事業費		
予算額	51,200千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府市協調により、京都動物愛護センター（仮称）を共同設置、共同運営し、効率的な動物愛護行政の推進を目指す。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京都動物愛護センター（仮称）の共同設置 (50,000千円)</p> <p>ア 整備概要 動物ふれあい広場、ドッグラン等の整備</p> <p>イ 整備場所 京都市南区上鳥羽仏現寺町</p> <p>ウ スケジュール 平成25年度 動物ふれあい広場等の整備 平成26年度 センター本棟の整備</p> <p>(2) 動物愛護事業の共同実施 (1,200千円)</p> <p>ア 京都動物愛護センター（仮称）運営委員会の設置</p> <p>イ 動物愛護ボランティアスタッフの育成</p> <p>ウ 動物愛護週間事業の実施 等</p>		
担当課名	生活衛生課	動物愛護管理担当	電話番号 075-414-4762

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部
農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		
予算額	32,173千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨 多発する食品偽装や残留農薬等、府民の食への不安が高まる中、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼の回復を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 食品表示パトロール (1,848千円) 産地偽装など食品表示に関する事件が多発する中、関係職員（農林水産・健康福祉・府民生活）が合同巡回調査を実施することにより、違反事実に効率的かつ迅速に対応し、食の安心・安全を確保する。 ○ 食品衛生監視指導 (16,500千円) 食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、残留農薬、添加物等の検査体制を充実し、食の安心・安全を確保する。 ○ 食品検査 (4,413千円) 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表することにより食の安心・安全を確保する。 ○ 遺伝子組換え食品検査 (4,792千円) DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより、食の安心・安全を確保する。 ○ 拠点保健所業務管理基準(GLP)導入 (4,620千円) GLP(業務管理基準)の導入により、精度管理体制の構築、検証体制の整備を図り、検査の信頼性を確保する。 		
担当課名	生活衛生課 食の安心・安全推進課	食品衛生担当 食の安全担当	課・担当 電話番号 075-414-4773 075-414-5654

平成25年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	薬物乱用ゼロ推進事業費								
予算額	7,750千円	新規・継続の別	新規・継続						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府民、特に青少年の薬物乱用ゼロを目指し、行政・業界団体・民間団体等の幅広い協力・連携の下、薬物乱用防止対策を総合的に推進</p> <p>2 事業概要</p>								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="395 909 647 1003">項 目</th> <th data-bbox="647 909 1441 1003">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="395 1003 647 1487"> 薬物乱用防止対策推進事業費 (3,750千円) </td> <td data-bbox="647 1003 1441 1487"> 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 青少年に対する予防教育活動の推進 ・学生啓発リーダーの養成等を通じた大学等における自主的な体制づくり ・中学校・高等学校における薬物乱用防止教室の開催支援 脱法ドラッグ取締対策の強化 ・脱法ドラッグ検査体制の強化 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1487 647 1827"> 薬物乱用防止プロジェクト事業費 (4,000千円) (新) </td> <td data-bbox="647 1487 1441 1827"> 薬物乱用防止ワンストップ相談センターの開設 ・薬物依存者やその家族からの相談にワンストップで対応する相談センターの設置 薬物乱用防止ネットワークの構築 ・センターの活動を支援する医療、福祉、法律等関係機関のネットワークを構築 </td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	薬物乱用防止対策推進事業費 (3,750千円)	「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 青少年に対する予防教育活動の推進 ・学生啓発リーダーの養成等を通じた大学等における自主的な体制づくり ・中学校・高等学校における薬物乱用防止教室の開催支援 脱法ドラッグ取締対策の強化 ・脱法ドラッグ検査体制の強化	薬物乱用防止プロジェクト事業費 (4,000千円) (新)	薬物乱用防止ワンストップ相談センターの開設 ・薬物依存者やその家族からの相談にワンストップで対応する相談センターの設置 薬物乱用防止ネットワークの構築 ・センターの活動を支援する医療、福祉、法律等関係機関のネットワークを構築
	項 目	内 容							
薬物乱用防止対策推進事業費 (3,750千円)	「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・PTA、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 青少年に対する予防教育活動の推進 ・学生啓発リーダーの養成等を通じた大学等における自主的な体制づくり ・中学校・高等学校における薬物乱用防止教室の開催支援 脱法ドラッグ取締対策の強化 ・脱法ドラッグ検査体制の強化								
薬物乱用防止プロジェクト事業費 (4,000千円) (新)	薬物乱用防止ワンストップ相談センターの開設 ・薬物依存者やその家族からの相談にワンストップで対応する相談センターの設置 薬物乱用防止ネットワークの構築 ・センターの活動を支援する医療、福祉、法律等関係機関のネットワークを構築								
担当課・係名	薬務課 指導・啓発担当	課・係 電話番号	075-414-4756						